

☆前回審議会におけるご意見等(基本計画案)

N O	頁	指摘箇所	修正案
1	20	基本構想、第4章まちづくりの①(3)地域の魅力や②情報発信によるイメージアップが、基本計画の中で消滅している。(7)マネジメントに加えるべき。	以下をp20の記述に追記 また、他市との差別化を図るために、柏市の新たな魅力の情報発信や市のイメージ構想を都市経営の一環として位置づけ、積極的に取り組んでいきます。
2		基本計画にある事業を進め、重点目標(基本構想第4章)、分野目標(基本構想第5章に記載されると予想)が、達成できたのか、できないのか指標を設定し、評価すべき。	基本計画の冒頭に、基本構想に記載された「重点目標」「分野目標」の達成度をどのように測定し、評価するのかを明記して欲しい。 また、施策毎に、重点目標のどこにつながるのか、明記して欲しい。ご検討下さい。
3	6	1)良好な樹林地等の保全 事業内容の部分 「生き物、空気や水などにとって大切な緑を大切にし」	「大切な緑を大切にし」という表現だと大切に2度続くので、「必要な緑を大切にし」のように、大切に2度続かない表現に変更したほうが分かりやすいと思う

☆前回審議会におけるご意見等(優先順位について)

N O	分野	施策	取組	事業	優先順位	理由
1	環境 社会基盤	5-3 魅力あふれる都市空間の創出	1)緑があり人が集まるオープンスペースの充実化	1)カシニワ制度の推進	下げた方がよい	市民の間で、個人の趣味(個人宅の庭のガーデニング)に財政的に厳しい市がお金を出して補助するというのはあまりにおかしいという声があちこちで上がっている。オープンガーデンも年に数日では公共性があるという言い分は通らないのではというのが理由とか。
2		5-3 魅力あふれる都市空間の創出	1)緑があり人が集まるオープンスペースの充実化	2)ニーズや地域特性に応じた公園づくり	上げた方がよい	市街地中心部(特に駅周辺)にはまったくと言ってよいくらい緑がない。中心部の開発業者には樹木の植栽を義務付けるなど強制力を発揮すべきだ。電車で東西南北から柏を訪れる人、買い物等で柏駅周辺に来る人に安らぎを与える場になる。おのずと柏滞在時間が長くなるはずだ。
3		5-3 魅力あふれる都市空間の創出	4)空き家対策の推進	1)空き家等の適正管理及び活用	上げた方がよい	空家を積極的に活用し、市民の安全、安心を確保し、市民のための、市民による運営ができる施策が必要。他市に先駆けることにより、柏市の評価が高まる可能性大。
4		5-3 魅力あふれる都市空間の創出	4)空き家対策の推進	1)空き家等の適正管理及び活用	上げた方がよい	柏市内の空き家件数も増加しているため、安全なまちづくりのためにも、重要な事業として取り組むべきだと思う
5		5-3 魅力あふれる都市空間の創出	4)空き家対策の推進	1)空き家等の適正管理及び活用	上げた方がよい	特に南部地区で今後問題となっていくと思われる。老朽化した住宅は地権者との間で結ぶ契約で市が取り壊し、市有地として公園、新築コンビニとして貸与、老人等地域住民の憩いの場に活用、使える建物はリニューアルして若者等に貸すなど活気ある街に。
6		5-4 安全・円滑な交通環境の確保	2)自転車利用環境の向上	1)自転車通行環境の整備	上げた方がよい	子育て世代の移動のしやすさを考えると、バス交通の機能が向上されても、子供の送迎や買物等の行き先にバスルートがあるとは限らないので、公共交通の利便性向上に取り組むだけでなく、自転車通行環境の整備もおこなう必要があると思う
7		5-4 安全・円滑な交通環境の確保	2)自転車利用環境の向上	1)自転車通行環境の整備	上げた方がよい	自転車で走っていても、車を運転しているときも危険いっぱい。安心して自転車が使える街づくりを望む声が多い。歩道と車道の段差が大きいこと、歩道の幅が狭いことがいちばん大きな問題。裏通りから車を排除して自転車専用道にするのも一案ではないか。
8		5-4 安全・円滑な交通環境の確保	2)自転車利用環境の向上	1)自転車通行環境の整備	上げた方がよい	会議でも自転車に乗りやすい街づくりを望む声が多数出た。それでもあえて同じような提案をするのは、これらの声が届きにくいと思われるから。そして足に自信のないお年寄りが自転車で買い物をしている例が多いから。とくに後者は深刻。年寄りに優しい街づくりはとても大事なことだ。
9		5-4 安全・円滑な交通環境の確保	3)安全かつ円滑な道路網の構築	2)既設道路の改善(拡幅・歩道設置等)	上げた方がよい	特に南部地区で今後問題となっていくと思われる。老朽化した住宅は地権者との間で結ぶ契約で市が取り壊し、市有地として公園、新築コンビニとして貸与、老人等地域住民の憩いの場に活用、使える建物はリニューアルして若者等に貸すなど活気ある街に。
10	マネジメント	7-1 持続可能な行政経営の実現	3)マネジメントサイクル(PDCA)の活用	1)行政評価の実施 2)わかりやすい行政情報提供	上げた方がよい	持続可能な行政経営は、いかに目標を達成していくか、またタイミング良く変更していくかが重要であり、マネジメントサイクルを、確実に実行していく取り組みが重要。その中で、観測していく指標のひとつが「歳入、歳出」である。
11		7-1 持続可能な行政経営の実現	4)民間活力の導入	1)指定管理者制度や民間委託の推進 2)民営化の推進	上げた方がよい	経費削減にもつながると思われるので、重点的に取り組むべきだと思う。